

Japanese A: language and literature – Standard level – Paper 1
Japonais A : langue et littérature – Niveau moyen – Épreuve 1
Japonés A: lengua y literatura – Nivel medio – Prueba 1

Wednesday 10 May 2017 (afternoon)
Mercredi 10 mai 2017 (après-midi)
Miércoles 10 de mayo de 2017 (tarde)

1 hour 30 minutes / 1 heure 30 minutes / 1 hora 30 minutos

Instructions to candidates

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Write an analysis on one text only.
- It is not compulsory for you to respond directly to the guiding questions provided. However, you may use them if you wish.
- The maximum mark for this examination paper is **[20 marks]**.

Instructions destinées aux candidats

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Rédigez une analyse d'un seul texte.
- Vous n'êtes pas obligé(e) de répondre directement aux questions d'orientation fournies. Vous pouvez toutefois les utiliser si vous le souhaitez.
- Le nombre maximum de points pour cette épreuve d'examen est de **[20 points]**.

Instrucciones para los alumnos

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Escriba un análisis de un solo texto.
- No es obligatorio responder directamente a las preguntas de orientación que se incluyen, pero puede utilizarlas si lo desea.
- La puntuación máxima para esta prueba de examen es **[20 puntos]**.

次のテキストの中から**1つ**選んで、分析しなさい。文脈、読者層、目的、および形式や文体の特徴の重要性についても言及しなさい。

テキスト 1

未来への発想委員会

経済成長を問い直す 下

「経済成長」は、その社会のあり方や時代背景によって規定される。起業をしやすい環境はあるか。人々はどんな働き方をしているか。資源や環境の制約はどうか。お金を介さない支え合いをどう捉えるべきか。朝日新聞社の「未来への発想委員会」の委員とゲスト、記者が交わした議論を、23日に続いて紹介する。



ゲスト

ライフネット生命社長

岩瀬 大輔さん
いわせ だいすけ

米国ではここ数年、株式の時価総額や評価額が兆円単位に達するベンチャー企業がいくつも生まれている。

Facebook については説明は要るまい。Uber(ウーバー)は「車をもたないタクシー会社」と考えればよい。スマートフォンを利用してハイヤーやタクシーと乗客をつなぎ、車の稼働率を上げている。

Airbnb(エアビーアンドビー)は「部屋をもたないホテル」のようなもの。個人や団体をもつ部屋や家、城、無人島までウェブサイトで予約、宿泊できる。こちらも物件やスペースの稼働率を上げる工夫だ。

彼らは、インターネットの特性も生かしながら、ちよつとしたアイデアを巨大ビジネスに発展させている。

日本でも最近では、多くのベンチャーが10億円単位の資金を調達している。フリーランスを集め、仕事につなぐプラットフォーム。要らなくなった物を欲しい人に売るフリーマーケットアプリ。自社の印刷工場をもたない印刷会社。まだ小粒だが、多様なサービスに広がってきている。

ただ、日本ではソフトバンクと楽天を除

創造する人 ほめる社会に

76年生まれ。ボストン・コンサルティング・グループ、リップルウッド・ジャパンを経てライフネット生命保険を設立。13年から社長。

25 いて、大きなベンチャーが、社会にもろ手をあげて受け入れられたとは言い難い。

米国と日本では、何が違うのか。

30 米国の場合、ベンチャーを始めるのは若者だが、シニアが経営陣に入ったり、経験豊かな投資家が助言したりして育てる。日本に足りないのはスマートマネー。資金とともに投じられる、知識や経験だ。

35 ライフネット生命は、日本生命出身の出口治明(現会長)と私で始めた。準備会社を設立した2006年当時、出口は58歳、私は30歳。「親子ベンチャー」と呼ばれた。出口が震が関やメディアとの接し方も指南してくれた。

40 日本でうまくやっていくには、エスタブリッシュメントと組むこと。商売の作法がわかっている大人と、元気いっぱい若者が組むのがいい。

45 起業家が称賛される環境も大切だ。米国で、Facebookを創業したザッカーバーグ氏がねたまれ、たたかれることは想像し難い。日本も新しいものを生み出し、雇用をつくっている人をほめる社会になればいい。

50 私が通ったハーバードビジネススクールでは、既存の大企業で多額の給料をもらうより、ベンチャーでチャレンジするほうが格好良い生き方だという価値観をたたきこまれた。キャンパスで起業家たちの声を直接聞いたことが、私には大きく影響した。教育の場で等身大のロールモデルに触れられれば、日本も元気になるのではないか。

- この記事はどのような効果を狙って書かれ、また、その目的を達成するためにどのような文体が使われているか、具体例を挙げて分析しなさい。
- 批判的な感覚をもつ読者はこの記事をどのようにとらえる可能性があるか、具体例に言及しながら論じなさい。

心拍数一定の法則？

5 こんな計算をした人がいる。時間に関係のある現象がすべて体重の $\frac{1}{4}$ 乗に比例するのなら、どれでもいいから二つ、時間に関係するものを組み合わせると、体重によらない数が出てくる。たとえば、息を吸って吐いて、吸って吐いて、という繰り返しの間隔の時間を心臓の鼓動の間隔時間で割ってやると、息を一回スーッと吸ってハーツと吐く間に、心臓は四回ドキンドキーンと打つことが分かる。これは哺乳類ならサイズによらず、みんなそうだ。

寿命を心臓の鼓動時間で割ってみよう。そうすると、哺乳類ではどの動物でも、一生の間に心臓は二〇億回打つという計算になる。

寿命を呼吸する時間で割れば、一生の間に約五億回、息をスーハーと繰り返すと計算できる。これも哺乳類なら、体のサイズによらず、ほぼ同じ値となる。

10 物理的時間で測れば、ゾウはネズミより、ずっと長生きである。ネズミは数年しか生きないが、ゾウは一〇〇年近い寿命をもつ。しかし、もし心臓の拍動を時計として考えるならば、ゾウもネズミもまったく同じ長さだけ生きて死ぬことになるだろう。小さい動物では、体内で起こるよろずの現象のテンポが速いことから、物理的な寿命が短いといったって、一生を生き切った感覚は、存外ゾウもネズミも変わらないのではないか。

15 時間とは、もつとも基本的な概念である。自分の時計は何にでもあてはまると、なにげなく信じ込んで暮らしてきた。そういう常識をくつがえしてくれるのが、サイズの生物学である。

20 これから、動物のサイズが、動物の生き方にいかに大きな影響を与えているかを見ていこう。また、いま話題にした時間の例でも分かるように、人間の考え方や行動なども、ヒトという生物のサイズを抜きにしては理解できないものである。ヒトがおのれのサイズを知る、これは人間にとって、もつとも基本的な教養であろう。サイズという視点を通して、生物を、そして人間を理解しようというのが、本書のねらいである。

本川達雄 『ゾウの時間 ネズミの時間——サイズの生物学』 (二〇〇五)

- このテキストでは、読者の興味を引くためにどのような工夫がなされているか分析しなさい。
- このテキストで使われている文体、語句、表記が与える効果を具体例に言及しながら論じなさい。